

2024年6月4日

各位

株式会社 北陸銀行

三菱UFJファクター株式会社とのビジネスマッチング契約を締結

ぽくぽくフィナンシャルグループの北陸銀行（頭取 中澤 宏）は、2024年5月31日に三菱UFJファクター株式会社（本社：東京都千代田区/代表取締役社長：小川 浩一）と、「でんさいシフトサポートサービス」についてのビジネスマッチング契約（以下「本契約」）を締結しましたのでお知らせします。

記

1. 「でんさいシフトサポートサービス」について

「でんさいシフトサポートサービス」は、手形からでんさい（※）へ切り替えされるお客さま向けに、でんさい稼働に至るまでの煩雑な準備をサポートするサービスです。

※でんさいとは、手形債権や指名債権（売掛債権等）が抱える問題を克服し、事業者の資金調達の円滑化を図ることを目的として創設された新たな金銭債権です。

<サポートの実施内容>

- ① 納入企業さまへの案内書類作成・発送
- ② 納入企業さまからの照会窓口対応
- ③ 回答結果の集計、でんさい情報の正誤チェック
- ④ 納入企業さまのでんさい情報のデータ還元

2. ビジネスマッチング契約の背景

政府は2026年度末までの約束手形の利用廃止、小切手の全面的な電子化の方針を示しており、当行はお客さまの業務効率化支援の観点から、紙の手形・小切手から電子的決済サービス（でんさいまたはインターネットバンキング）への移行を推進いたします。これに伴い、お客さまのバックオフィス構築をお手伝いする体制も合わせて強化して参ります。

3. 三菱UFJファクター株式会社について

会社名 三菱UFJファクター株式会社
所在地 東京都千代田区神田淡路町2丁目101番地ワテラストワー
代表者 小川 浩一
設立 1977年6月
事業内容 ファクタリング業務、代金回収業務、でんさい一括ファクタリング業務
企業サイト <https://www.muf.bk.mufg.jp>

手形・小切手の全面的な電子化について

■ 電子化とは

電子化の代表例

インターネット
バンキングによる振込

電子記録債権
(でんさい)

電子化のメリット

リスク低減 現物がないため、紛失や盗難等の心配がありません

事務負担軽減 手形等の振出作業や郵送作業が不要です
手形の保管・管理等が不要です

コスト削減 取引先への郵送料や印紙代が不要です

**場所を選ばず
利用可能** 非対面での取引が可能のため、取引先や金融
機関等に行く必要がありません

■ 電子化が遅れると

- ✓ 電子化によるメリットを享受できず、生産性の向上が遅延する
- ✓ 取引先との資金決済に支障が生じる 等のおそれがあります

■ 手形・小切手をご利用中のお客さまにおかれましても、インターネットバンキングからの振込、電子記録債権(でんさい)のご利用等電子決済手段への移行をご検討いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

■ 「手形・小切手の全面的な電子化」に関する政府等のこれまでの取り組み

| | |
|-------------------------|--|
| 2021年6月 | 政府が「成長戦略実行計画」を閣議決定 ・「5年後の約束手形の利用の廃止に向けた取組推進」 ・「小切手の全面的な電子化」 |
| 2021年7月 (2023年11月改定) | 全銀協が「手形・小切手機能の全面的な電子化に向けた自主行動計画」を策定 ・2026年度末までに電子交換所における手形・小切手の交換枚数ゼロ |

4. 該当するSDGsの目標



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。
ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北陸銀行 コンサルティング営業部 担当 吉村・島田 TEL(076)423-7111